

火災シーズンに備え 今すぐ防火対策を

防火訓練で 煙体験

八本松西 自主防災会

八本松西自主防災会(宗吉東・南地区自主防災会、宗吉北地区自主防災会)は、10月16日宗吉第1集会所で防火訓練を実施した。最近(9月22日)八本松飯田で2名の子どもたちが亡くなる痛ましい火災があったばかり。今からストープ等暖房器具を使う機会も増え住民の皆さんに注意を喚起するのがねらい。

消防署西分署の永松さんは火災の原因で最も多い放火を防止する工夫や、死因で最も多い逃げ遅れを防止するための火災報知機の設置を徹底するよう力説した。

また、実際の火災の怖さを体験してもらったため集会所の一部の部屋を利用して煙体験訓練を実施。部屋の内部は煙で視界が全く利かない状態。体験者は口をふさぎ、壁をつたいに姿勢を低くして出口まで移動。出口では皆さん安心した表情でいい体験をしたと感想。なかでも丸山はるとちゃん

体験後、永松さんは「生き残るには煙を吸わないこと。本日の状態は煙がまん延し床上数センチしか空気層がなく生き残るには大変厳しい。逃げ遅れないよう早く非難するのが一番」と説明。51名の煙体験の皆さんも改めて火事の怖さを感じられたものと思う。



消防署西分署の永松さん



出口でVサインの丸山はるとちゃん



煙が充満した部屋に入る参加者



煙体験に並ぶ参加者



応急手当をデモンストレーションする消防署のみなさん

防災訓練 世帯参加率 実に70%

大山ハイツ 自主防災会

小学生 平野君 学校の防災訓練を紹介

大山ハイツ自主防災会は10月16日市消防署西分署の協力を得て八本松西集会所で防災講習会を実施した。最近、想定外の災害が全国で発生しており、常に災害への心構えをしておくことが大切なことから今回は粉末消火器を使った初期消火とAEDを使った心肺蘇生の応急手当が行われた。

消防署西分署の土井さんは「初期消火や心肺蘇生法は消防署が到着するまで現場の皆さんで対応していただく命を守る大切なものです」と述べ、消防署スタッフの皆さんは誰でもできるよう丁寧なデモンストレーションを行った。



学校の訓練を紹介する平野君(6年生)

また、当日、6年生の平野くんが小学校で行っている集団避難訓練を紹介。火災、地震、大雨、不審者等それぞれ具体的な対策を説明し、今日のような訓練に参加することの重要性を述べ会場の皆さんの共感を得た。

また、当自主防災会は平成27年3月結成以来、今回は実に4回目の防災訓練で参加世帯率も約7割と高率をキープ。当日も107世帯、136名の参加であった。葛原自主防災会会長は参加者にお礼を述べるとともに、「多くの方が講習会や訓練に参加され体で覚えていただきたい」と述べ講習会を閉会した。

八本松小学校区グラウンド・ゴルフファミリー大会



絶好の秋晴れ 和気あいあいの中で楽しくプレー

11月13日 体育振興部会は大山、八本松南、宗吉地域のグラウンド・ゴルフ愛好家の皆さんの協力を得て「八本松小学校区グラウンド・ゴルフファミリー大会」を開催した。大会は素晴らしい秋晴れに恵まれ、84名(内こども12名)の地域の皆さんが八本松市民グラウンドに集まり和気あいあいとプレーを楽しんだ。

今まで子どもたちや初心者者はベテランとは別のチームでプレーしていたが今年は参加者同志の親睦を図るため同じチームでプレーすることとなり、大会名も「グラウンド・ゴルフ大会」から「グラウンド・ゴ



子どもの部 1位平野君 2位小野君 3位白鷺洲君(左から)
大人の部 1位今田さん 2位谷川さん 3位玉田さん(左から)

大会終了後、体育振興部会長の細工さんは皆さんと一緒にプレーした。大会「へ変更。そのため、ベテランの皆さんが子どもたちや初心者を励ますシーンも各所で見られ、大会の中で腕をあげる人が続出するなど、素晴らしい大会となった。

緒にプレーする今回の企画が好結果につながり「最高です」と満面の笑顔。



ホールインワンしガッツポーズの川原さん
後方は平野ファミリーの皆さんと優勝した今田さん



子どもの部でただ一人ホールインワンした白鷺洲翔太君(中央)を囲んだチームの皆さん